

# 平和行進活動交流ニュース

発行:原水爆禁止国民平和行進中央実行委員会事務局  
電話:03-5842-6031 FAX:03-5842-6033 Eメール:antiatom55@hotmail.com

2013年  
6月13日  
No.8

## 動けば変わる! 自治体署名の賛同増えました~!

### 6月2日~8日青森県平和行進より

「首長で署名を拒否するところはほとんどなかったんです!」猪股あや子青森県原水協事務局長より嬉しい報告がありました。「今回は、これまで署名の願いをしてこなかったところやもらえなかったところを重点に要請し、『核兵器全面禁止のアピール』署名は新たに17自治体が賛同。首長、議長、教育長34名の賛同が増えました。そのうち外ヶ浜町と田子町は今回3役全員の分を揃えて行進を待っていてくれました。行進できなかった深浦町も郵送したら3役分の署名が届きました。ただ、原発ゼロ・自然エネルギーの転換という記述が入っているとの理由で3自治体(五所川原市、つがる市、六戸町)が平和行進ペナントと署名賛同を拒否。六ヶ所村は「核兵器廃絶には絶対賛同です」と署名、ペナント記名もあったのですが」と(それでもその後、核兵器廃絶には賛同とのことで五所川原市長からアピール署名は届きました)。なかなか困難もありながら、前進をみせた自治体要請。十和田市では市長が初めてメッセージをくれたそうです。実は今までまさか自分たちの市長がやってくれるはずがないと思ってメッセージの依頼をしたことがなかったとのこと。十和田市長のメッセージに、行進参加者が感激したそうです。



\*\*\*京都から県内通しに参加した久永叔さん\*\*\*  
(写真:八戸市内を行進。先頭左端が久永さん)

◆6月2日、北海道から青森へ行進旗が引き継がれました。先頭を行進幕を5年生と3年生の二人が元気によく歩いてくれました。沿道からはエールや手を振ってもらえ、澄み渡る青空の下で素晴らしい行進となりました。集会参加者は300人。8日に岩手に引き継ぐまで楽しく元気に行進。

◆6月3、4日は日本海コースの県内行進。朝一番は鹿内市長への要請行動でペナント、市長署名を快く受けていただき、忙しい時間を割いて懇談も。その後移動して津軽半島の町村を行進と要請行動は、どこの自治体の皆さんも懇談、ペナント、アピール署名が貰え激励を受けました。行進はさすがに人通りは少ないですが、家の中や車から手を振ってくれる人、畑仕事の手を休めこちらのアピールを聞いてくれる人がいます。五所川原市に入る頃から岩木山が雲の上から美しい姿を見せてくれました。

◆6月5日からは、日本海コースを通し行進する青森県原水協会長の谷崎さんと別れて、県原水協事務局長の猪股さんと太平洋コースの通し行進!青森の皆さんは心広い方ばかりでした。

(聞き取り/平和行進中央実行委員会事務局・大越文)